

## 令和3年度 特色ある区づくり事業委員意見等に対する担当課の考え方一覧

## 1-1【区企画事業に対するご意見等】

提案部会	整理番号	区役所企画事業に対するご意見	担当課	担当課の考え方
第1部会	1	<b>【西区安心安全な地域づくり推進事業】</b> ・自主防災組織強化事業と地域の避難マップ作成に共通の課題で、地域の役員等が1年で代わり、事業内容が引き継がれないという課題がある。区からの支援が必要と感じる。 ・自主防災組織強化事業については、勉強会の内容のうち、避難方法について1次避難方法等の実際に起こる可能性が高く、現実的な内容が良いのではないかと。 ・防災士を活用いただきたい。	総務課	・自主防災訓練について、西区では誰でも訓練指導役を担えるよう、西区独自に訓練指導マニュアルをまとめ、全自主防災組織に配布するとともに、区職員が現地で直接指導も行っています。区としても引き続き支援していきますので、本マニュアルを活用するなどして防災活動への取り組みをお願いします。 ・より現実的な1次避難の方法などについては、各自主防災訓練で確認いただき、地域の避難マップ作成時に反映することで、より地域の皆様に活用してもらえるよう取り組んでいます。 ・西区では、避難所の現地検討会や地域の避難マップ作成、地域の防災訓練など幅広い活動で、多くの防災士の方々からご協力いただいていますので、引き続きご協力をお願いします。
	2	<b>【未来につながるきれいなまちづくり事業】</b> ・西区一斉クリーンデーへの支援については、実施内容が漫然としていると感じる。実施とともに、現地視察を行い、環境美化に取り組む箇所を絞って重点的に取り組むと良いのではないかと。 ・環境美化活動実施団体と連携し、ポイ捨て防止看板を増やしたほうが良いのではないかと。	区民生活課	西区一斉クリーンデーは、コミ協や自治会が主体となって清掃活動を行うことで、区の一体感を醸成するとともに、環境美化意識の向上を図ることを目的に基準日を設けて実施しております。区としてもゴミ袋の提供やゴミの収集など支援を行うとともに一斉クリーンデー当日には職員が見回りを行っています。 ゴミに関する相談に対しては適切に対応しておりますが、ご意見をいただきました環境美化に取り組む場所やポイ捨て防止看板の設置については、来年度、第1部会が企画、実施する自治協提案事業のテーマを「環境美化に関する事項」とすることから、この中で検討いただき進めてまいります。
	3	<b>【西区「農地と保安林」機能維持・向上事業】</b> ・保安林環境整備事業については、整備から活用ステップへ進んではどうか。	農政商工課	西区の保安林は飛砂防備林として新潟県の指定を受けており、その多くは個人の所有地となっていることから、目的外での利用は難しいと考えます。西区では、昨年度から保安林ウォーキングを実施し、保安林の機能や植生を学ぶ機会として啓発に努めています。今後とも所有者の同意を得ながら、保安林管理者である県とも連携し、保安林の在り方について考えていきます。
第3部会	4	<b>【西区特産農産物 魅力発信・ブランディング】</b> ・くろさき茶豆の生産農家は後継者不足から増産がされていない。より効果的な支援や補助金等を検討してはどうか。 ・特産農産物のキャラクターが乱立しており、キャラクターと農産物が結び付きづらい。キャラクターを一本化してはどうか。	農政商工課	担い手の不足は、農業における大きな課題です。担い手不足への対策として、市では、新規就農者の経営が軌道に乗るまでの間の経営費や生産性の向上に向けた機械・施設の導入の支援を行うほか、特産農産物の魅力の県内外の発信により、販路と消費の拡大を図っています。 今後も、地元JAなどの関係機関や農業者との意見交換の中で、より効果的な支援策を検討していきます。 特産農産物のキャラクターの活用につきましては、効果的な発信のため、JAや生産者団体など関係する団体と協議、検討していきます。
	5	<b>【西区を堪能 まち歩き・観光ツアー】</b> ・散歩を楽しむための道(フットパス)を設定し、密を回避したまち歩きのためスタンプラリーを行ったりポイント制にして景品と交換できる特典をつけてはどうか。	農政商工課	地元と協働し、フットパスを推進する団体がありましたら、区も応援していきます。 密を避けるため、個人でまち歩きを楽しみたい方にもご活用いただけるよう、まち歩きコースや見どころを記載したマップを区のホームページに掲載しています。今後とも西区の魅力や情報発信のため、インスタグラムなどのSNSを様々な方法で活用していきます。
	6	<b>【西区への愛着を育む～魅力お届け事業】</b> ・学生の定住促進には職が重要な鍵となるため、新潟市内の企業のPRを大学・企業ともに行ってはどうか。	地域課	若年層が、就職を機に転出することを抑制するために、市経済部において、地元企業の魅力発信や、地域で人を育成・採用する仕組みの構築、また企業誘致など雇用の受け皿づくりに取り組んでいます。 区としては、大学生に区の暮らしの魅力を発信することで、卒業後の定住や関係人口につながるよう取り組みます。 人口減少という課題に一丸となって対応するために、随時、雇用政策課などの関係課と情報共有や連携してまいります。

## (全体に関するご意見)

提案部会	整理番号	区役所企画事業に対するご意見	担当課	担当課の考え方
第2部会	1	<b>【全体に関する意見】</b> ・コロナ禍が継続することを念頭に、オンライン等による非接触のサービスの提供を検討いただきたい。また、合わせて利用の方法をわかりやすく(講座等)提供することも検討いただきたい。	各所属	西区では、区役所企画事業における手法をコロナ禍に沿ったものに変更し、実施・検討をしています。 次年度も、新型コロナウイルス禍において非接触型のつながりづくり等を進めるため、協働モデル事業を行うこと等を検討しています。 その際には、利用について区民の皆さまにわかりやすく説明いたします。
第3部会	2	<b>【全体に関する意見】</b> ・コロナ禍で実施できなくなった事業もある中で、一度立ち止まりこれまでの取り組みの成果や、新たな企画検討に時間を充ててはどうか。	各所属	今回、新型コロナウイルス感染症を受け、中止、変更した事業が多くあり、区としてもその在り方や手法について見直す良いきっかけとなったと考えています。 今後も、必要に応じて事業の見直しを行いつつ、コロナ禍においても有効な手法について検討していきます。

2【各所属団体で地域課題解決のために実施している活動の中で特色ある区づくり事業として取り組むことで、区全体の課題解決につながると思われるもの】

提案部会	整理番号	区役所企画事業として取り組むことで、より効果的に実施できると思われる活動	担当課	担当課の考え方
第1部会	1	・地域で災害が発生した場合に無線を活用して効果的に防災活動を実施している。区全体に広めてみてはどうか。	総務課	それぞれの地域で、地域にあった防災活動を実施していただいております。区も支援をしています。それぞれの防災活動については、機会を捉えて情報提供していきます。
	2	・防災士(会)への支援を強化することで、活動の幅を広げることができるのではないかと。	総務課	新潟市防災士の会の事務局を担う危機管理防災局において、スキルアップ研修の実施などの支援に努めています。また、西区では、避難所の現地検討会や地域の避難マップ作成、地域の防災訓練など幅広く活動していただいております。
	3	・飛砂対策等の海岸保全について地域で取り組んでいる。他の地区にも広めてみてはどうか。	建設課	・飛砂対策等の海岸保全については、海岸及び保安林管理者である新潟県とも連携しながら取り組みを進めています。 ・海岸部では、保安林が整備され、飛砂を抑制していますが、場所によっては飛砂により生活環境の悪化や国道402号の交通障害が生じていたため、人工砂丘や飛砂防止柵の設置などにより、その改善を図ってきています。 ・また、地域の皆さまから、海岸一斉清掃による環境美化や保安林ボランティア団体により保安林の機能維持などを行っていただいております。 ・区では今後とも海岸部の飛砂対策等を進めてまいります。さらに現在の地域や団体の活動を機会あるごとに発信し、その取り組みの理解と協力を広めていくことで、区と地域との協働により海岸や保安林の保全を進めていきます。
第2部会	4	・コロナ禍という共通の困りごとがあるので、例えば地域コミュニティ協議会ごとで、自治会の方や保護者などが集まり、防災、福祉、子育て、学校といった様々なテーマについて、情報共有をする機会があるとよい。	地域課	自治会やPTAなど様々な団体で構成されている地域コミュニティ協議会の会合等でコロナ禍での活動の現状や課題、その解決に向けたアイデアを出し合う機会を設けることは大変有効と考えます。区としても引き続きコミュニティ協議会の運営支援を行います。
第3部会 (参考)	5	・オリンピックを招聘してスポーツ教室を開催してはどうか。	地域課	これまで西区では、日本女子ソフトボールリーグの開催、アルビレックス新潟の選手によるサッカー教室やプロ野球OB野球教室などの事業を通じて、一流選手のプレーを間近に見たり、また、選手とふれあえる機会を提供してきました。今後も、多くの区民にスポーツの素晴らしさを伝えるとともに、子どもたちが「夢」や「希望」を持つきっかけに繋がる機会の創出に努めていきます。また、新潟市においては、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のロシア新体操チーム及びフランス空手チームの事前合宿地となっており、公開練習を含め世界一流の演技や技を間近に見られる大変貴重な機会ですので、区だよりなどを活用し、区民への情報発信に努めます。
	6	・自治会単位で、支え合いの組織を結成し、草取りや除雪等の課題解決に取り組んでいる事例がある。区全体の事業として取り組んでみてはどうか。	健康福祉課	除雪やゴミ出しなど、日常生活の中での困りごとについては、住民同士の支え合い活動が進むよう、「支え合いのしくみづくり推進員」を各地区に配置し、啓発や助言などの支援をしています。また、令和元年度の特徴ある区づくり事業で、支え合い活動を始めるためのプロセスや事例紹介を掲載した「地域でひろげる！西区・支え合いのしくみづくりガイドブック」を推進員と協働で作成しました。今年度は、11月に開催する「支え合いのしくみづくり研修会」でガイドブックの紹介を行うとともに、広域的に行っている支え合い活動の事例紹介も行き、地域関係者への啓発を図ります。
第3部会	7	・西区の各団体で作成している地域の魅力マップを西区のホームページ等に集約し、一カ所で西区全体の魅力マップを見ることができるようにしてはどうか。	地域課	地域の魅力に関する情報は、西区HPトップページ「区の紹介・みどころ」>「西区の紹介」に集約しており、検索性を考慮した分類に整理し、その分類ごとに関連マップを掲載しているところです。いただいたご意見を参考に、今後も分かりやすく効果的な掲載に努めます。